

お知らせ

平成21年7月14日
東北農政局

七五三掛地区地すべり対策工事の進捗状況等について

東北農政局が七五三掛（しめかけ）地区（山形県鶴岡市）で実施している地すべり対策工事の7月13日現在の進捗状況等についてお知らせします。

1. 工事進捗状況

- ・ディープウエル 24本 施工中
一部揚水中（揚水量 64L/分）
- ・集水ボーリング 4群 施工中
一部湧水中（湧水量 274L/分）

※ディープウエル揚水量については、掘削直後は大量の揚水量がありましたが、地下水位の低下とともに減少しつつあります。

2. 地すべり変位状況及び今後の対応

(独)農村工学研究所が現地に設置しているGPSの観測値によれば、日変位量は数ミリ程度に収束し、滑動は沈静化してきております。これは、ディープウエルや水抜きボーリングの設置により、地すべりの原因と考えられる地下水位が低下してきた効果が現れてきたと考えられますが、引き続き監視・観測を行うとともに対策工事の進捗に努めて参ります。

3. 東北農政局・(社)農業農村工学会合同現地調査の実施について

平成21年7月16日9:30から東北農政局と(社)農業農村工学会災害調査団による合同現地調査を行います。調査参加メンバーは別紙のとおりです。

お問い合わせ先

○東北農政局 整備部 防災課

担当者：鎌田、渡邊

TEL 022-263-1111(内線 4453)

FAX 022-216-4287

別 紙

東北農政局・(社)農業農村工学会災害調査団

七五三掛地区地すべり対策合同現地調査参加メンバー

青山咸康 農業農村工学会災害対応特別委員会委員長
石川県立大学生物資源環境学部教授
京都大学名誉教授

奥山武彦 山形大学農学部教授
前農村工学研究所防災研究調整役

松本精一 農業農村工学会災害対応特別委員会副委員長

千葉克己 宮城大学食産業学部講師

稲葉一成 新潟大学農学部助教

鎌田知也 東北農政局整備部防災課長

荒川隆嗣 東北農政局農村計画部資源課地質官